

# 運送原価算出に大切な 実績値の把握

運送業界を取り巻く厳しい環境下において、「運送原価」を把握しておくことは重要です。これまで運送原価の各項目(①車両費維持②燃料油脂費③人件費など)を説明してきましたが、今回から総括として「運送原価算出式」についてみていきます。

## 「運送原価」は3つの項目で構成

左下は、「運送原価を算出するための表」です。

運送原価の構成は、①車両維持費②燃料油脂費③人件費を含む「運送費」と、「管理費」、「利益」の3つに分けられます。それぞれの項目を試算することで運送費の総額(月額)を明確にすることができ、自ずと月額の運送原価の算出が可能です。

運送原価の把握・活用は、適正な運賃收受のために欠かせません。正確に算出し、荷主企業とのスムーズな運賃交渉につなげましょう。

【運送原価算出表】

項目		減価償却費		
運送費	①車両維持費	車両費	支払利息	
			自動車税	
			自動車取得税	
		保険料	自動車重量税	
			自賠責保険	
			任意保険	
	修繕費	車検整備費		
		定期点検・一般修理費		
		タイヤ・チューブ費		
	小計		①	
	②燃料油脂費	燃料油脂費	燃料費	
			油脂費	
小計		②		
③人件費	人件費	賃金+賞与(月)		
		福利厚生費		
		勤務手当		
小計		③		
合計		④(=①+②+③)		
管理費		⑤		
利益		⑥		
合計		⑦(=④+⑤+⑥)		

※費用の中で厳密に言えば、車庫などの施設費や高速料金、事故費なども生じる場合がありますが、算出時の煩雑さを避けるため今回は除外しております。

### 鈴木敦大 (すずき あつひろ)

船井総研ロジ株式会社 ライン統括本部 コンサルティンググループ所属。  
 大手食品会社の物流子会社では配車業務などを経て、現在はグローバル企業(自動車メーカー)の輸送効率化プロジェクト、大手産業資材メーカー物流子会社の現状分析&評価などに携わる。これまでの経験を活かし、物流における輸送コストに特化したコスト削減提案、支援を実施している。

## 事前に自社の実績値を把握

ただし、運送原価を具体的に算出する上で不可欠なのが、右下表の基礎項目の実績値(A~R)です。この「実績値の洗い出し」をすることで運送原価は算出されます。まずは、自社で実績値を整理し、表にあてはめてください。

次回からいよいよ、「基礎項目の実績値(A~R)」を使用した各項目の算出式について紹介していきます。

【運送原価算出に必要な基礎項目】

基礎項目		実績値(単位)
A	車両取得価額	円
B	合計支払利息	円
C	償却月数/使用月数	ヵ月
D	任意保険料金	円/年
E	軽油単価	円/L
F	燃費	km/L
G	月間走行距離	km/月
H	オイル交換距離	km/回
I	オイル単価	円/L
J	オイル一回あたり交換量	L/回
K	タイヤ・チューブ1本あたりの単価	円/本
L	タイヤ取り付け本数	本
M	タイヤ耐用走行距離	km
N	車検整備費	円/年
O	定期点検・一般修理費	円/年
P	人件費(賃金+賞与)	円/月
Q	人件費(福利厚生費)	円/月
R	人件費(勤務手当)	円/月